

会 議 録

付属機関又は会議体の名称		教育に関する事務の点検・評価委員会(第6回)
事務局(担当課)		教育委員会事務局 教育総務部 教育総務課
開催日時		平成25年9月2日(月)午後3時30分～午後5時00分
開催場所		豊島区役所地下一階 教育委員会室
出席者	委員	飯塚委員長、壺内委員(職務代理)、和田委員
	関係者	教育長、教育総務部長、学校運営課長、学校施設課長、教育指導課長、統括指導主事、教育センター所長
	事務局	教育総務課長、教育総務課庶務係長、教育総務課主事
公開の可否		公開・非公開・一部公開 傍聴人数 0人
非公開・一部公開の場合は、その理由		
会議次第		<p>《議事》</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. としま教育フォーラムについて 2. 平成25年度 教育に関する事務の点検・評価委員会報告書(案)について 3. 事務連絡

審議経過

飯塚委員長)

それでは、第6回教育に関する点検・評価委員会を開会いたします。

【議事】

1. としま教育フォーラムについて

飯塚委員長)

まず、第5回の委員会で視察したとしま教育フォーラムについて、教育指導課長からご説明いただきます。

＜教育指導課長 資料説明＞

飯塚委員長)

学力の向上に関連する事業を評価の参考のために視察をしましたが、この件について、和田委員、何かありますか。

和田委員)

池袋地区と西巣鴨地区の報告、教育長の講演、そして秋田県の教育専門監の授業ということで、とても充実した内容でした。大変貴重な機会だと思います。教育長の講演では、豊島区の実績をグラフで示していて、教員も自分の授業を見直すきっかけになったのではないかと思います。

教育専門監の授業は人を惹き付けるものがあるなと感じました。自分が授業を受けているかのように感じましたし、無駄がなく、とても素晴らしい授業でした。終了後アンケートでは、豊島区の名人先生を活用してはどうかという意見もあったようですし、それも良いと思います。どの先生も真剣に聞いていましたし、みなさん様々なことを感じたと思います。実際に授業を見せるというのはとても良い企画だと思います。

飯塚委員長)

壺内委員、いかがですか。

壺内委員)

私は視察に参加できませんでしたが、としま教育フォーラムの資料を拝見しますと、教育長を中心に学校と一体となって豊島区の教育課題を解決していこうということが伝わってきました。良い授業を見ることは、豊島区の教員の授業改善につながると思います。夏休み中に実施したことも私は良いと思います。とても素晴らしい事業でした。

飯塚委員長)

私も和田委員と同じような感想をもちました。教育長の講演では、社会や理科の学力が何故低いのかという説明をされていましたが、遠慮せず、もっと具体的に指摘してもよかたなと感じました。平均点が高くても反省しなければいけないことはあります。

能代と連携する上での、デメリットはありますか。あるとすれば何がデメリットなのかをご説明いただきたいです。

教育指導課長)

今年度の全国学力調査でも秋田県は中学校の数学を除き全国1位でした。そのような素

晴らしい実績のある地域の取組みや授業風景を見ることができ、教員にも良い刺激を与えていると思います。

今年度は、能代市に3名の教員を派遣していますが、能代市の取組みをどうやったら豊島区で活かせるかというところまで考えて行動することが難しいと感じています。能代市の家庭学習の定着度や地域の実態や教師の社会的地位も能代市と豊島区では違います。そのような学校を取り巻く環境の違いを考慮せず、能代市の取組みをそのまま豊島区で実施すれば、悪い方向に作用してしまうこともあると考えています。しかし、派遣している教員には、その辺りをしっかりと説明し、教育指導課でも計画した上で行動しておりますので問題はないと考えております。

飯塚委員長)

教育センター所長はどのようにお考えですか。

教育センター所長)

子どもたちの学力を上げるためには、教員の資質が極めて重要だと思います。その中でも若手の育成が重要です。能代市に派遣された若い教員が、学んだことを他の学校にも広めていく形にして発信していくことが大切だと考えています。教育委員会もその意見を受け止めて各学校に発信していく必要があります。また、能代市との連携を若手教員の研修でも活かしたいと考えています。

飯塚委員長)

教育センター独自の研修があるのですか。

教育センター所長)

教育センターでは、教員に対する直接的な研修の企画はしていません。ですが、若手の教員に対する支援をしておりますので、そこで活かしていきたいと考えています。

飯塚委員長)

若手の教員の指導力はまだまだかもしれませんが、熱意がありますので、子どもたちへの影響力がとても大きいです。そういう意味では、慣れてきたベテランの教員が考えを見直す良い機会かもしれません。

秋田県の授業について、同じような授業を各学校で進めているのが現状だと聞いたことがあります。もちろんその統一された授業で効果があるのかもしれませんが、そのパターンを抜け出せないとのこと。能代市と同じように進めていくとこの点はデメリットとなるかもしれません。

教育センター所長の言うように、教師の資質の向上がとても重要です。教育委員会は能代市との連携を教師の資質向上につなげるよう取り組んでいただきたいと思います。

教育長はいかがでしょう。

教育長)

今回のとしま教育フォーラムで、教員がどれだけインプットしたかが大切だと感じています。連携校の発表も能代市の授業もとても大切なことを伝えていたと思います。特に授業はとても素晴らしかったです。フォーラムの後に、授業を受けた南池袋小学校の子どもたち一人ひとりに手紙と評価表が送られてきました。授業の技術だけでなく、人としても

素晴らしい方だと感じましたし、授業にもその人が表れていたのかなと思います。地域性も能代市と違いますし、初めて合う子どもたちと授業をして、どのように感じているのだろうかと分析しながら授業を見るのと、何も考えずに見ているのと、どういう違いがあるのかを分析しないといけません。

また、授業改善プランですが、全ての学校とヒアリングを実施して、学校側の計画と私たちの考えが合致しているかを調べました。能代市の取組みを見て、この授業改善プランではいけないと感じ、計画を組み直した学校もあります。そういった効果があったということはとても嬉しく感じました。

飯塚委員長)

教育総務部長もヒアリングには参加したのですか。

教育総務部長)

参加しました。

飯塚委員長)

教育委員会の意向に沿って計画を作ってくる学校と、そうでない学校があると思いますが、いかがでしたか。

教育総務部長)

確かに指摘事項の数には違いがあります。

飯塚委員長)

教育委員会の意向に沿って一生懸命取り組んでいる学校には、教育委員会としてもその取組みを応援することがあっても良いと思います。その取組みに必要な教材費を教育委員会が支出したりすることはないのですか。

教育総務部長)

その通りだと思います。現在は、それぞれの事業には予算がついており、公立学校ですので各学校に公平に分配しています。ですが、各学校から読書活動を推進するためにこういった授業をしたいとか、ICTをもっと活用していきたいからこういった機材が必要だと企画を明確にして、一定の成果が見込めるのであれば、企画内容に応じて予算を組むこともできると思います。学校の意欲を向上させるためにもそういった工夫を検討していきたいと思います。

飯塚委員長)

是非、よろしくをお願いします。教育委員会からそういった配慮があると学校も良くなっていくと思います。

それでは、この件はよろしいですか。

(委員異議なし)

2. 平成25年度 教育に関する事務の点検・評価委員会報告書(案)について

飯塚委員長)

次に、報告書について、教育総務課長からご説明いただきます。

<教育総務課長 資料説明>

飯塚委員長)

まず、都市型環境教育の推進について、ご意見をいただきたいとのことですが、壺内委員いかがですか。

壺内委員)

設備等のハード面が整備できても、それを維持・発展していくために学校と行政がどのように結びついていくのが重要です。環境教育は持続性がないといけませんし、校長が変わると設備の状態が変わってしまうようではいけません。設備を維持させていくための取組みを教育課程にどのように位置づけていくのが大切です。西池袋中学校と富士見台小学校を視察しましたが、この両校は都市型環境教育の先進的な取組みを取り入れていると感じました。今後も発展させていってください。

和田委員)

各学校の地域の特色を活かして、どこに何という木が植えられているのか、どうしてこの木が植えられているのかを知るだけで環境教育になると思います。身近なものを利用して環境教育を推進していただきたいと思います。

西池袋中学校は、設備の面は非常に整っていると思いますが、設備があることを子どもたちにもっと意識させる必要があると思います。去年の夏との電力消費等を比較していくのも良いと思います。

豊島区はソメイヨシノ発祥の地です。そういったことも子どもたちに伝えていくと、豊島区にも興味を持つことができ良いと思います。環境教育と地域を結び付けて考えていただきたいと思います。

飯塚委員長)

西池袋中学校は、近代的な設備を取り入れた素晴らしい校舎でした。田舎の木造の校舎でも素晴らしい人材は育ちますが、近代的な校舎を活用すればもっと良い教育が可能だと思います。学校にもっと活用するように、教育委員会が指導して、大きな成果を上げていただきたいと思います。教育委員会は、あの校舎の良い活用方法を学校に提示する必要があると思いますし、学校と協力していく必要があると思います。教育指導課長、いかがでしょうか。

教育指導課長)

中学校ですので、授業は教科担任に任せてある部分があると思います。学校としての取組みとしては弱いと感じております。次年度の教育課程の編成の折には、その辺りをしっかり把握しながら進めていきたいと感じております。また、校長が変わっても継続していけるように伝統として残していきたいと思います。

飯塚委員長)

校内研究会等にも教育委員会が参加して指導・助言する必要があると思います。きめ細やかな配慮をお願いします。

壺内委員)

子どもたちが家庭に帰っても節電したり、植物を大切にしたり、成果が子どもたち一人ひとりに返らないと意味がありません。成果を調査するときは、そのような視点でお願いします。

飯塚委員長)

9ページの都市型環境教育の推進に関する学校の取組みの評価については、何かありますか。

壺内委員)

西池袋中学校の課題の部分ですが「学校の設備を意図的、計画的に活用した教育活動の推進を図ることが課題である」とありますが、これがとても重要だと思います。教育指導課から具体的な指導や助言をしていただきたいと思います。同じく課題としてあがっている教員や生徒への意識づけですが、意識づけていかなければいけないということを前提に学校に指導していただきたいと思います。

飯塚委員長)

西池袋中学校の今後の方向性についてですが、「行政の支援が必要であると同時に、生徒一人ひとりの積極的な参加意識を高めることが必要である」と追加していただきたいと思います。

それから、富士見台小学校の今後の方向性についても、「ビオトープの維持・拡大」としていただきたいと思います。ビオトープにもっとたくさんのホタルが飛んで、さらに充実していけるとよいと思いますので、事務局で協力して機能を充実させることも検討していただきたいと思います。

教育長)

学校視察の際に主管課長からご説明しているかもしれませんが、少し補足させていただきます。西池袋中学校についてですが、学力調査の結果、区立の全中学校の中で1番良い結果でした。現3年生が1年生のときと比べて、確実に伸びていました。教室は木目を生かして落ち着いた雰囲気ですし、生徒も落ち着いており、先生の指導も良いということで隣接校選択ではとても人気の高い学校です。校舎が良いことももちろんあると思いますが、それだけではないと感じております。

それから、富士見台小学校は、環境教育を積み上げてきた学校です。平成23年度には、エココード国際コンクールで富士見台小学校の生徒が描いたポスターが世界一に選ばれましたし、平成24年度にも国や都から環境教育について表彰されております。ビオトープを作るときも子どもたちがホタルを飛ばせたいという意見をだしたことで方針が決まりました、子どもたちも環境教育に対してとても積極的な行動ができています。

飯塚委員長)

この件について、他に何もなければ、報告書の学力の向上に関する部分についてもご説明いただきたいと思います。

<教育総務課長 資料説明>

飯塚委員長)

何かご意見はありますか。

13ページの有効性についてですが、この表現だとデータを有効に活用していない学校があるように感じてしまいます。活用していない学校があるとお考えですか。

教育指導課長)

正直に申し上げますと、各学校で活用には差があるように思います。学力調査の経年変化を見ていくと、上昇傾向の学校は調査を有効に活用していますし、下降傾向の学校は活用が甘いかなという印象を受けます。この結果を各学校に示していきたいと思いますし、学校は一人ひとりの子どもたちの変化を捉え、調査をより効果的に活用していただくよう指導していきたいと思います。確かにこの表現では、まったく活用していない学校があるように捉えられることがあるかと思いますが変更したいと思います。

飯塚委員長)

よろしくをお願いします。

教育長)

研究発表にとっても力を入れて取り組んでいたし、私自身それを見てとても頑張っているなと思っていた小学校が、学力調査の結果は下降傾向でした。こういった学校は、こんなに頑張ったのにという意識がありますので、原因の究明が難しいと思います。区としては、学校側が調査の結果を分析して、何を重視して、何をしたらよいのかを明確にしていきたいと思いますが、事務局も助言・指導していきたいと考えています。調査を有効に活用していきたいと考えておりますので、授業改善ヒアリングでも徹底的に指導しました。

飯塚委員長)

学校が現状を改善させるためにきめ細やかな指導が重要になってくると思いますが、きめ細やかな指導とは具体的に何なのか突き詰めていく必要があります。行政も学校を指導するときは具体的なものを示していただきたいと思います。よろしくをお願いします。

壺内委員、何かありますか。

壺内委員)

学力向上には一人ひとりが基礎を身に付けること、思考力や判断力を育成すること、学習意欲を向上させることが重要になってきます。豊島区では、一人ひとりのデータを重視しているということですし、その結果、自学を大切にして家庭学習のあり方を見直しているということでした。これは、とても重要なことだと思います。

また、学級の安定が図られていることが学力の向上にも関わってきます。生徒と教員の関係や指導力の問題で、教員が変わると学力が低下するというケースも実際にあります。校長先生は、このデータを見て課題に気づき、実際に各学級を見て指導をすることで、課題を解決していく必要があります。行政は管理職の意見に耳を傾け、臨時職員を追加してほしいという意見があったならば、本当に必要な場合には対応しなければいけません。学校現場をサポートしていただきたいと思います。

飯塚委員長)

15ページの学校視察評価の富士見台小学校の取組みについてですが、家庭学習での予習と復習の大切さについても触れていただきたいと思います。毎日着実に予習と復習をして身に付けることができれば、中学校での学習にも役立つと思います。また、富士見台スタンダードも毎年見直して、より良いものにしていく必要があると思います。

また、西池袋中学校についてですが、基礎学力の定着のための特別指導を実施すると良いと思います。綺麗な校舎を活用して、子どもたちのサポートをしていただきたいと思い

ます。

では、他にご意見がなければ、次に進みたいと思います。資料の説明をお願いします。

＜教育総務課長 資料説明＞

飯塚委員長)

学校施設環境改善交付金について、何かありますか。

学校施設課長)

補足ですが、今年度は、国の緊急経済対策により、公共事業を前倒しで実施することで、区の負担が少なく、約70%の国の補助で補正予算を組むことができます。評価していたものは24年度の実績ですが、今年度はこの学校施設環境改善交付金をさらに有効に活用していきたいと思います。

飯塚委員長)

西池袋中学校の改築についてですが、武道場は新設ですか。

学校施設課長)

新設です。

飯塚委員長)

新たに武道場ができたということに意味があるのではありません。生徒の武道に対する意識が向上したということに意味があります。いかがでしょうか。

学校施設課長)

西池袋中学校には相撲部もありますし、生徒たちの武道に対する意識も変化したと思われる。

飯塚委員長)

では、ここの文言も修正していただきたいと思います。

他にご意見はありますか。なければ、事務連絡に進みたいと思います。

(委員異議なし)

3. 事務連絡

＜事務局 日程の確認＞

飯塚委員長)

事務局から今後の流れの確認がありました。よろしくをお願いします。

それでは、以上で第6回教育に関する事務の点検・評価を終了いたします。

・提出された資料

資料No. 6-1 報告書(案)

教育指導課説明用資料